



## [ PDF Database Document ] - BTCC Cryptocurrency Exchange

原文:

<https://www.btcc.com/ja-JP/academy/crypto-basics/what-is-the-key-to-recovering-from-the-virtual-currency-crash-bernstein>

### 仮想通貨暴落から復帰するポイントとは？【Bernstein】

最近、仮想通貨市場が暴落する中、「仮想通貨の冬」という言葉はよく聞いています。

仮想通貨市場を復帰するポイントに関しては、米投資企業Bernsteinが7つ挙げてレポートを公表しました。

今回の記事では、仮想通貨市場を復帰する可能性のあるポイントを解説していきますので、ぜひご参考ください。

仮想通貨取引に興味を持つ方は、[BTCC公式サイト](#)をチェックしてみてください。

[BTCC口座開設はこちら](#)

## 目次

### [1. 仮想通貨の冬](#)

### [2. 仮想通貨市場を復帰するポイント](#)

- [イーサリアム（ETH）マージの成功](#)
- [ロールアップ技術の普及](#)
- [ETHによるBTCの「フリップニング」](#)
- [DeFiの需要増加](#)
- [NFTの傾向の変化](#)
- [「価値の蓄積」に特化したトークン設計](#)

- [「Fat Protocol理論」が「Fat Application理論」になる](#)

### [3. 仮想通貨取引ならBTCC](#)

## 仮想通貨の冬

---

「仮想通貨の冬」の要因としては、仮想通貨業界の外からの顧客がもたらす新規収益の減少と、ベンチャーキャピタル投資の減少、そして個人投資家による投機の減少の組み合わせなどが挙げられます。

8月2日に大手暗号資産（仮想通貨）取引所のコインベースは、2週間前に行われた採用凍結を延期するだけでなく、既に決まった新規採用も取り消すと発表したことをはじめ、「仮想通貨の冬」が実感できるようになりました。



詳しくは下記のリンクへご参考ください。

関連: [仮想通貨の冬は到来か？ 米コインベースの従業員削減を巡る](#)

仮想通貨取引を検討している方は、[BTCC公式サイト](#)をチェックしてみてください。

## 仮想通貨市場を復帰するポイント

---

仮想通貨市場を復帰するポイントに関しては、米投資企業Bernsteinが下記の七点を挙げました。

### 仮想通貨市場を復帰するポイント

1. イーサリアム（**ETH**）マージの成功
2. ロールアップ技術の普及
3. **ETH**による**BTC**の「フリップニング」
4. **DeFi**の需要増加
5. **DeFi**の需要増加
6. 「価値の蓄積」に特化したトークン設計
7. 「**Fat Protocol**理論」が「**Fat Application**理論」になる

### 1. イーサリアム（**ETH**）マージの成功

同社のアナリストGautam Chhugani氏とManas Agrawal氏は、イーサリアム財団の発表通り10日から20日の間にマージが完了すると考えており、このアップグレードの成功は仮想通貨市場にとってポジティブな要因になるだろうとの見解を示しました。

本稿執筆時点では、ETHマージはもう無事に完了して、PoSへの移行が成功しました。

関連: [「The Merge」とは？イーサリアム（ETH）PoS移行\(マージ\)を徹底解説](#)

### 2. ロールアップ技術の普及

レポートでは、これまでも[Optimism](#)やArbitrumといったイーサリアムのL2ネットワーク上でユーザー数やトランザクション、流動性が著しく増加していると述べました。先月にはイーサリアムの共同創設者ヴィタリック・ブテリン氏が、ロールアップ技術の展望と課題についてコメントしています。

ロールアップとは、メインブロックチェーンのセキュリティを活用しながら、トランザクションの一部をオフチェーン（ブロックチェーン外）で処理することにより、ネットワークの混雑解消を図るスケーリング・ソリューションのことです。

Huobiがアンケートしたアジア仮想通貨機関投資家20社もZKロールアップに注目しています。



### 3.ETHによるBTCの「フリップニング」

イーサリアムによるビットコイン（BTC）の「フリップニング」とは、時価総額でイーサリアムがビットコインを追い抜くことを指します。今回のレポートでは、投資家からの質問で最も多いのは「いつフリップニングが起きるのか」と説明しました。デジタル資産にとっては、マクロ経済向けの資産であることよりも、イノベーションを起こすことができるかという点が重要です。

### 4.DeFiの需要増加

ロールアップ技術の普及によって取引手数料が下がって、2020年夏の「DeFiサマー」のような需要増加が再び起これば、仮想通貨市場の盛り上がりにつながります。

### 5.NFTの傾向の変化

Bernsteinのアナリストは今後、NFTはゲームでの活用が増え、「Play to Earn（遊んで稼ぐ）」という



傾向は「Play to Own（遊んで所有する）」に変わるだろうとの見解を示しました。能力ある人材の多くが、従来のゲームからWeb3ゲームに移行するだろうとも予想しています。

## 6. 「価値の蓄積」に特化したトークン設計

6つ目は「価値の蓄積」に特化したトークン設計を行うことです。個人がアプリのトークンに対する投資に興味を持つような、持続可能な経済設計が必要だとしました。



## 7. 「Fat Protocol理論」が「Fat Application理論」になる

「Fat Protocol理論」とは、基盤のプロトコル上に構築されるアプリよりも、基盤のプロトコルにこそ価値があるという考えを指します。

今回のレポートでは、アプリのトークンの価値は、イーサリアムのような基盤の質が向上することによって初めて高まると主張。スケーラビリティの向上や取引コストの低下、ロールアップによるユーザーの増加などによって基盤のブロックチェーンを発展させ、アプリのトークンの価値も高めることが需要につながるだろうと述べています。

仮想通貨取引を検討している方は、[BTCC公式サイト](#)をチェックしてみてください。

[BTCC口座開設はこちら](#)

## 仮想通貨取引ならBTCC



現在、BTCC仮想通貨取引所ではソラナ（**SOL**）やイーサリアム（**ETH**）を含む30種類以上の仮想通貨が取扱われています。限日、限週、四半期、無期限契約の仮想通貨デリバティブ取引を提供し、取引銘柄と契約種類に応じて最大150倍のレバレッジを利用することができます。

[BTCCでイーサリアム（ETH）先物取引のやり方【初心者向け】](#)

無期限契約は決算期がないため、スワップ料が発生します。なので、その取引手数料が限日、限週、四半期契約に比べ若干高くなります。

[取引手数料はこちら](#)

下記はBTC/USDTの四半期契約取引を例にして、BTCCでの仮想通貨取引のやり方を紹介します。

※デモ取引は、取引の基礎を学ぶためにコンピュータ側で利用可能です。デモ取引は、BTCC取引所の右上にあるトグルで利用可能です。今すぐデモ取引を利用したら10万USDTのデモマネーがもらえます。

決済まで45日12時間と33分 通貨情報 リアル取引 ▼

② 損切注文 ②

取引銘柄及び契約種類を選択します。



成行注文で仮想通貨を購入する場合、レバレッジを指定して取引数量を入力します。利確/損切りの設定も可能です。







BTCUSDT 四半期

▼

最新価格

24016.08

24h最高値

24242.03

24h変動額

-79.26 -0.33%

24h最安値

23804.12

24時間の取引高

122054.05

チャート

予約注文 ⑦

最新のポジション

時間

1分足

5分足

15分足

30分足

1時間足

×

成行注文 ⑦

▼

買付

売付

レバレッジ比率

100倍

▼

現在の最良価格で

—

0.1

+

III

損切り/利確を設定する

●

—

23500

+

—

25600

+

範囲は 24021.33 ~ 39016.33

使用可能な金額

99567.24USDT

証拠金

24.02USDT

契約価値

2401.63BTC

BTCUSDT 四半期の買付



買付を押したら、仮想通貨の購入は完了です。

BTCUSDT 四半期

最新価格  
24003.3424h最高値  
24242.0324h変動額  
-92.00 -0.38%24h最低値  
23804.1224時間の取引高  
123386.81

## 成行注文が完了しました

建玉番号: 10827590

プロダクト	BTCUSDT.100x 四半期
方向	買い
注文価格	24001.18BTCUSDT
数量 (USDT)	0.10
利確	未設定
損切り	未設定

[建玉を見る](#)

取引を続ける

使用可能な金額

99539.92USDT

証拠金

24.00USDT

契約価値

2400.3687BTCUSDT

BTCUSDT 四半期の買付



詳しい注文状況はポジションで確認することができます。





限日、限週、四半期契約の自動決済日時は下記の通り：

限日契約

毎日06:00~07:00(日本時間)

限週契約

毎週日曜日 06:00~08:00(日本時間)

四半期契約

4月1日 06:00~08:00(日本時間)  
7月1日 06:00~08:00(日本時間)  
10月1日 06:00~08:00(日本時間)  
1月1日 06:00~08:00(日本時間)

※1. 決済時間帯では取引できません。

2. 無期限契約は自動決済時間はありませんが、毎日06:00(日本時間)に固定のファンディング手数料が請求されます。

---

ソラナ（SOL）やイーサリアム（ETH）などに関してもっと知りたい方は、[BTCCのホームページ](#)をご参考ください。

[BTCC公式サイト](#)

BTCC取引所は、イギリスに設立された暗号資産デリバティブ取引所です。「信頼ができる暗号資産取引を誰もが簡単に利用できる」ことをモットーに、12年以上サービスを提供しています。ロンドンに本部を置くBTCCは現在日本での登録者数が徐々に増加しており、またSNSを通じて日本限定のキャンペーンも度々開催されています。

[BTCC口座開設はこちら](#)

【あわせて読みたい】

[BTCC仮想通貨取引所の入金方法・始め方を徹底解説【完全ガイド】](#)

[BTCCでレバレッジ取引のやり方【無料デモ口座】](#)

[BTCC口座開設&本人確認【3分で完了】 | BTCC初心者ガイド](#)

[ADAをBTCCに送金する方法 | BTCC初心者ガイド](#)

[BTCCの入金方法は？手順から手数料まで徹底解説](#)

[BTCCでビットコイン（BTC）先物取引のやり方【初心者向け】](#)